

## 本校における「第 1 回いじめ対策総点検」について（報告）

令和 8 年 9 月 29 日(火)午後 2 時より教育委員会生徒指導課から 2 名の指導主事が来校し「第 1 回いじめ対策総点検」を実施しました。

本校からは、校長、教頭、いじめ対策推進教員、生徒指導主事、各年次主任、養護教諭の合計 8 名が参加しました。

実施内容につきまして以下のとおり報告します。

### 1 第 1 回いじめ対策総点検チェックシート「自校体制確認」

チェックシート等の各項目の内容確認

- ・学校の組織力の強化
- ・教職員の意識改革と指導力・対応力の向上
- ・相談しやすい体制づくり
- ・保護者との連携
- ・警察等の外部機関との連携
- ・いじめの未然防止

点検時における質問事項等

- ・いじめの認知及び関係生徒、保護者への対応について
- ・教職員の情報共有及び教職員の自己点検の結果について
- ・スクールカウンセラーのいじめ防止対策委員会への参加について
- ・いじめに係るアンケートのとり方（記名式、無記名式等）について
- ・いじめ防止基本方針の保護者への周知について 等

### 2 事例検討について

生徒指導課 2 名の指導主事の進行により、架空のいじめ事例を基に、場面に応じた組織的な対応について検討した。参加者は、場面 1～4 について実際の学校現場を想定して協議し、その後、指導主事から指導・講評を受けた。

#### 《場面 1 初動の組織的対応》

事案発生から第 1 次判断までの情報共有や初動対応について検討

#### 《場面 2 いじめ対策会議での対応》

第 1 次判断後の情報整理や、学校としての対応方針について検討

#### 《場面 3 関係生徒・保護者への対応》

関係生徒の整理と、保護者へ学校の対応方針を伝える際の配慮について検討

#### 《場面 4 保護者への対応と警察連携》

保護者の被害感情等への対応と、必要に応じた警察等の連携について検討

事例検討をとおして、いじめ事案に対して、情報共有を徹底し、学校組織として迅速かつ適切に対応することの重要性を再確認した。

### 【指導・講評】

- ・学校組織として情報共有を図り、迅速かつ適切に対応することができている。
- ・事例検討では、いじめ対策組織において、適切な視点から状況を分析し、組織として判断することができている。また、会議録についても、事実に基づき、具体的かつ詳細に記録されている。
- ・引き続き、いじめ対応や自殺予防等の校内研修から、更なる組織力向上をお願いする。

【担当】教頭 徳永伸英  
TEL 025-752-0502(直通)